

国立駅南口駅前広場基本設計業務に係るサウンディング型市場調査結果

1. 募集期間	令和5年6月15日(木)～令和5年6月27日(火)												
2. ヒアリング実施期間	令和5年7月10日(月)～令和5年7月13日(木)												
3. 参加事業者	6社												
4. 主な意見	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">実施要領について</td><td> <公募スケジュール> ・概ね妥当である </td></tr> <tr> <td> <設計スケジュール> ・社会実験の規模や内容によりスケジュールは若干異なるが、社会実験を除けば概ね対応可能である。 ・警視庁の交通計画協議をこれから実施するとなると、非常にタイトなスケジュールである。 </td></tr> <tr> <td> <設計金額> ・社会実験の費用の概算のためには、より詳細な情報を要するものの、国立駅前広場面積や設計内容を確認した中では妥当である。 </td></tr> <tr> <td> <企画提案書> ・提案書の枚数としては、3～5枚程度が望ましい。 </td></tr> <tr> <td rowspan="4">特記仕様書について</td><td> <配置技術者> ・資格ではなく、実績を要件とすることも良いのではないか。 ・管理技術者の資格要件について、RCCMも認めた方が良い。 ・管理技術者の資格要件について、この規模であれば技術士で問題ない。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、資格要件ではなく受賞実績を重視しても良いのではないか。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、技術士、RCCM、認定都市プランナーも認めた方が良い。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、一定以上の業務経験年数のある者(造園及びランドスケープの設計業務に5年以上従事した者等)を認めるのはどうか。 ・土木設計技術者(広場設計)の技術士の選択科目としては、都市及び地方計画も認めた方が良い ・兼務する技術者の資格要件について分かりやすく補足した方が良い。 </td></tr> <tr> <td> <植替等植栽計画> ・特記仕様書に記載するのではなく、実施要領に記載する方が良いのではないか。 ・植栽計画という表記では単に設計すれば良いように読める。本事業においては事業展開に向けた市民合意形成が重要であることを明示した方が良い。 ・保全を含めて検討しているのであれば、その旨の表記をした方が良い。 ・資格要件として街路樹診断士や樹木医を設定した方が良い。 </td></tr> <tr> <td> <社会実験> ・社会実験について、交通をメインとした社会実験か、広場のイベントをメインとした社会実験かによって費用が大きく異なるため、仕様書において、より詳細な記載が望まれる。 </td></tr> <tr> <td> <プロポーザルへの参加意向> ・最終的な公募条件にもよるが、全ての業者は概ね参加意欲がある </td></tr> <tr> <td>その他</td><td> <納品データ> ・納品するデータ形式はDWG、JWW、SFC、PDFの4種類としても概ね対応可能との回答であった。 ・パースではなくVRの作成を業務に追加することについては、データの程度にもよるが概ね対応可能との回答であった。 </td></tr> </table>	実施要領について	<公募スケジュール> ・概ね妥当である	<設計スケジュール> ・社会実験の規模や内容によりスケジュールは若干異なるが、社会実験を除けば概ね対応可能である。 ・警視庁の交通計画協議をこれから実施するとなると、非常にタイトなスケジュールである。	<設計金額> ・社会実験の費用の概算のためには、より詳細な情報を要するものの、国立駅前広場面積や設計内容を確認した中では妥当である。	<企画提案書> ・提案書の枚数としては、3～5枚程度が望ましい。	特記仕様書について	<配置技術者> ・資格ではなく、実績を要件とすることも良いのではないか。 ・管理技術者の資格要件について、RCCMも認めた方が良い。 ・管理技術者の資格要件について、この規模であれば技術士で問題ない。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、資格要件ではなく受賞実績を重視しても良いのではないか。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、技術士、RCCM、認定都市プランナーも認めた方が良い。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、一定以上の業務経験年数のある者(造園及びランドスケープの設計業務に5年以上従事した者等)を認めるのはどうか。 ・土木設計技術者(広場設計)の技術士の選択科目としては、都市及び地方計画も認めた方が良い ・兼務する技術者の資格要件について分かりやすく補足した方が良い。	<植替等植栽計画> ・特記仕様書に記載するのではなく、実施要領に記載する方が良いのではないか。 ・植栽計画という表記では単に設計すれば良いように読める。本事業においては事業展開に向けた市民合意形成が重要であることを明示した方が良い。 ・保全を含めて検討しているのであれば、その旨の表記をした方が良い。 ・資格要件として街路樹診断士や樹木医を設定した方が良い。	<社会実験> ・社会実験について、交通をメインとした社会実験か、広場のイベントをメインとした社会実験かによって費用が大きく異なるため、仕様書において、より詳細な記載が望まれる。	<プロポーザルへの参加意向> ・最終的な公募条件にもよるが、全ての業者は概ね参加意欲がある	その他	<納品データ> ・納品するデータ形式はDWG、JWW、SFC、PDFの4種類としても概ね対応可能との回答であった。 ・パースではなくVRの作成を業務に追加することについては、データの程度にもよるが概ね対応可能との回答であった。
実施要領について	<公募スケジュール> ・概ね妥当である												
	<設計スケジュール> ・社会実験の規模や内容によりスケジュールは若干異なるが、社会実験を除けば概ね対応可能である。 ・警視庁の交通計画協議をこれから実施するとなると、非常にタイトなスケジュールである。												
	<設計金額> ・社会実験の費用の概算のためには、より詳細な情報を要するものの、国立駅前広場面積や設計内容を確認した中では妥当である。												
	<企画提案書> ・提案書の枚数としては、3～5枚程度が望ましい。												
特記仕様書について	<配置技術者> ・資格ではなく、実績を要件とすることも良いのではないか。 ・管理技術者の資格要件について、RCCMも認めた方が良い。 ・管理技術者の資格要件について、この規模であれば技術士で問題ない。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、資格要件ではなく受賞実績を重視しても良いのではないか。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、技術士、RCCM、認定都市プランナーも認めた方が良い。 ・都市デザイン技術者の資格要件について、一定以上の業務経験年数のある者(造園及びランドスケープの設計業務に5年以上従事した者等)を認めるのはどうか。 ・土木設計技術者(広場設計)の技術士の選択科目としては、都市及び地方計画も認めた方が良い ・兼務する技術者の資格要件について分かりやすく補足した方が良い。												
	<植替等植栽計画> ・特記仕様書に記載するのではなく、実施要領に記載する方が良いのではないか。 ・植栽計画という表記では単に設計すれば良いように読める。本事業においては事業展開に向けた市民合意形成が重要であることを明示した方が良い。 ・保全を含めて検討しているのであれば、その旨の表記をした方が良い。 ・資格要件として街路樹診断士や樹木医を設定した方が良い。												
	<社会実験> ・社会実験について、交通をメインとした社会実験か、広場のイベントをメインとした社会実験かによって費用が大きく異なるため、仕様書において、より詳細な記載が望まれる。												
	<プロポーザルへの参加意向> ・最終的な公募条件にもよるが、全ての業者は概ね参加意欲がある												
その他	<納品データ> ・納品するデータ形式はDWG、JWW、SFC、PDFの4種類としても概ね対応可能との回答であった。 ・パースではなくVRの作成を業務に追加することについては、データの程度にもよるが概ね対応可能との回答であった。												